



学校名	千葉県君津市立久留里中学校
タイトル	ウニの受精の観察 マイウニ飼育のはじまり
コメント	<p>6月19日 理科の「動物の種類と生活」の学習において、お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターの清本正人先生を講師として、ムラサキウニの受精を観察しました。初めて生きたウニを見る生徒も多く、ウニの放卵・放精の場面では、生徒たちは驚きの声をあげていました。この後、ウニの精子と卵が受精する瞬間を各自が顕微鏡で観察しました。今回の授業から海の生物の変化を継続的に観察していきます。受精から発生した幼生は、マイウニ飼育の活動で一人一人が飼育していきます。</p>